

| 議案番号    | 議案名                        | 概要                                  |
|---------|----------------------------|-------------------------------------|
| 議案第109号 | 令和元年度津市介護保険事業特別会計補正予算(第1号) | 賦課徴収事務費の増による <b>589万1000円</b> の増額補正 |
| 議案第116号 | 津市固定資産評価員の選任につき同意を得るについて   | はしもと ともみ<br>橋本 知巳                   |

### 【賛成多数で承認・可決された議案】

| 議案番号   | 議案名  | 概要  | 賛成しなかった議員                        |
|--------|--|---|----------------------------------|
| 承認第1号  | 専決処分の承認について  | 個人の市民税の寄附金税額控除および住宅借入金等特別税額控除に係る改正など、地方税法の改正に伴う津市市税条例の一部改正  | 滝勝弘、竹下幸智子<br>藤本ともこ、長谷川幸子         |
|        | 《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》ふるさと納税制度は、そもそも寄附金控除という形を利用して、事実上、税の移転を行うものであり、自治体間競争を生む制度として設計されており、本来津市に入るべき税収より、他の自治体に寄附されている方が多いというのが実態であること、また、住宅ローン控除の拡充に伴う措置については、賃貸住宅居住者への消費税増税に対する負担軽減策はなく、不公平感を持ち込むものであり、消費税増税を前提とした駆け込み需要・反動減対策であることから反対する。 |   |                                  |
| 議案第87号 | 津市市税条例等の一部改正について   | 軽自動車税の環境性能割の税率の特例および種別割の税率の特例ならびに個人の市民税の非課税の範囲に係る改正など、地方税法の改正などに伴う所要の改正   | 滝勝弘、竹下幸智子<br>藤本ともこ、長谷川幸子         |
|        | 《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》軽自動車税の環境性能割の税率の特例において、取得時の負担軽減が1%だけ図られるが、1年のみの制度であること、また、種別割の税率の特例において、令和4年度以降は、電気自動車と天然ガス自動車のみで、消費税増税に対応するためのメリットはほとんどない。消費税増税を前提とした激変緩和措置であることから反対する。   |   |                                  |
| 議案第92号 | 津市水道事業給水条例の一部の改正について   | 消費税法および地方税法が改正され、消費税等の税率が引き上げられることから、水道料金の基本料金および従量料金、新規給水加入金ならびに上下水道事業管理者が施行する給水装置工事の費用について消費税等相当額分の改定を行うほか、水道法が改正され、指定給水装置工事事業者の指定に更新制が導入されることから、指定更新時の手数料を設定 | 滝勝弘、竹下幸智子<br>藤本ともこ、長谷川幸子<br>辻美津子 |
|        | 《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》10月から消費税増税が実施されることを前提とした議案であることから反対する。  |   |                                  |
| 議案第93号 | 津市工業用水道事業給水条例の一部の改正について  | 消費税法および地方税法が改正され、消費税等の税率が引き上げられることから、工業用水の基本料金および超過料金について消費税等相当額分の改定  | 滝勝弘、竹下幸智子<br>藤本ともこ、長谷川幸子         |
|        | 《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》議案第92号と同じ理由で反対する。   |   |                                  |
| 議案第94号 | 津市公共下水道条例の一部の改正について  | 下水道使用料の基本使用料および従量使用料について、消費税法および地方税法が改正され、消費税等の税率が引き上げられることから、消費税等相当額分の改定を行うとともに、一般会計からの基準外繰入金の抑制を図るため使用料の見直しを行うほか、工業標準化法の改正に伴う条文の整理                            | 滝勝弘、竹下幸智子<br>藤本ともこ、長谷川幸子         |
|        | 《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》議案第92号と同様に、消費税増税を前提とした議案であることともに、下水道使用料を約27%増とすることは、消費税に加えてさらに市民への急激な負担増になるため認められない。一般家庭もそうであるが、水を多く使う商店の方は、なお一層の負担増になることから反対する。  |   |                                  |